

## 法歯学・法人類学講座

プログラムの特色	本講座では、主にヒトを対象とした広範な個人識別情報を得るための研究を行っている。入学後は、法歯学・法医学的知識の修得と共に、動物実験を併用した人獣鑑別に関する研究、法歯学的知識を応用した各種研究に加え、骨鑑定、DNA型鑑定、咬傷鑑定など幅広い技能の修得が可能である。さらに、我々は実験室で行う研究だけではなく、フィールドワークも積極的に取り入れている。そのため、博士課程研究者として、自由な発想に基づく独創的な研究の実施が可能である。修了後は、研究意欲がある者に対しては本務教員への採用が検討される。また、臨床業務の傍ら、日本各地で組織されている警察歯科の活動において主導的立場を担うことができる人材の育成に努める。
----------	--

### カリキュラム内容

1年目	<ul style="list-style-type: none"><li>・学部学生の講義への出席</li><li>・抄読会等による文献学習</li><li>・組織標本作製実習</li><li>・自身の研究計画の立案</li></ul>
2年目	<ul style="list-style-type: none"><li>・自身の研究の遂行</li><li>・骨学実習</li><li>・DNA型鑑定実習</li><li>・法医解剖のための解剖研修</li><li>・抄読会等による文献学習</li></ul>
3年目	<ul style="list-style-type: none"><li>・自身の研究の遂行および結果のまとめ</li><li>・自身の研究成果の発表（国内/国際学会）</li><li>・学位論文の執筆</li><li>・法医解剖研修（国内留学）</li><li>・咬傷鑑定実習</li><li>・抄読会等による文献学習</li></ul>
4年目	<ul style="list-style-type: none"><li>・学部学生への指導</li><li>・学位論文の執筆</li><li>・学位審査および論文の投稿</li></ul>
5年目	<p>【学内】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・本務教職員（助教）</li></ul> <p>【学外】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・臨床医（開業医・勤務医）として警察歯科活動に従事</li></ul>